



ひと、くらし、みらいのために

宮城労働局

Miyagi Labour Bureau

<http://miyagi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

# Press Release

平成29年8月1日(火)  
宮城労働局職業安定部職業安定課  
職業安定課長 齋藤 久仁浩  
職業安定課長補佐 伊藤 雅聡  
電話 022(299)8061

## ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

### 【概要】

- 平成28年度の実績及び目標達成状況をお知らせします。
- 平成29年度の目標値を設定しました。

厚生労働省では、全国のハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善を拡充し、マッチング機能に関する業務の総合評価を行い、サービスの質の向上を図るとともに、就職支援の強化に取り組んでまいりました。

宮城労働局管内のハローワークにおける、平成28年度の総合評価結果は以下のとおりとなりました。

なお、重点的に取り組んだ事項、指標ごとの実績及び目標達成状況については、「就職支援業務報告」(別添P1～P16参照)のとおりです。

また、平成29年度の目標値につきましては、「平成29年度 ハローワークのマッチング機能に関する業務の安定所別目標値等」(別添P17～P18参照)のとおりです。

今年度におきましても、継続的な業務改善に取り組み、求人者・求職者サービスの向上に努めてまいります。

### ◎各ハローワーク別マッチング総合評価結果

グループ	安定所名	総合評価
1	仙台 公共職業安定所	標準的な成果
5	石巻 公共職業安定所	標準的な成果
6	塩釜 公共職業安定所	標準的な成果
8	古川 公共職業安定所	標準的な成果
7	大河原 公共職業安定所	良好な成果
9	築館 公共職業安定所	良好な成果
10	迫 公共職業安定所	良好な成果
	気仙沼 公共職業安定所	良好な成果

※グループについては、労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークを厚生労働省において、11グループに分類しています。

# ハローワーク仙台 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給中の方の早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、担当者制による個別支援や各種セミナーの開催などで就職支援に積極的に取り組みました。8月からは、新たにハローワークの就職支援等の周知を目的とした「再就職支援講座」を3月までに週4回、合計110回開催し受講者は延べ1,060人になりました。

また、求職中の方が求人票を見る際に重要視している項目を調査するために「求人票の閲覧に関する求職者アンケート」を実施し、その結果を取りまとめた資料を求人事業所へ提供するなど、求人票の内容充実及び魅力的な求人票作成支援に努めました。

その他、介護・看護等の人材確保の取組については「福祉人材コーナー」において、求職中の方に対する予約担当者制の就職支援を実施すると共に、求人事業所に対しては、個々の充足プランを策定して人材確保に努めました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

受理した求人については、求人担当者制等による個別支援のほか「フレッシュ求人情報」、「リフレッシュ求人情報」、「正社員求人情報」として広く求職中の方に提供し、より多くのマッチングに努めてきましたが、更に求人受理後一定期間を経過した求人についても求人情報としてまとめ、フォローアップを行ってきました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

宮城労働局ホームページ内の「ハローワーク仙台からのお知らせ」には、一部のイベント情報や統計情報のみを掲載していますが、新たに「重要なお知らせ」を追加して、ハローワークの取組等を更に広く周知していきます。

また、人手不足とされる介護・看護等の福祉分野及び建設分野の人材確保等については、これまでそれぞれのコーナーで充足支援等の対策を講じてきましたが、平成29年度から支援対象業務として更に「警備」「運輸」を加えた「人材確保対策コーナー」を設置して、人材不足分野への充足支援を専門的・一体的に実施することにより、これまで以上に効率的・効果的な支援を推進します。

#### (4) その他業務運営についての分析等

管内各自治体では「まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、企業誘致・人材確保促進等を基本目標としているので、自治体の進める施策と連携を図りながら、ハローワークのサービスメニューを積極的に展開し、企業の人材確保と求職中の皆さまの就職促進を図ってまいります。

## 2 総合評価 (※)

### 標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率
実績	16,559	20,048	6,852	94.1%	95.9%	17.2%
目標	17,596	21,602	6,138	90.0%	90.0%	16.0%
目標達成率	94%	93%	112%	105%	107%	108%
(参考)過去3年度平均	19,076	23,334	6,243			

	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	学卒 JS の支援 による正社員 就職件数	HW の紹介により 正社員に結び ついたフリーター等	公的職業訓練の 修了3ヶ月後の 就職件数	マザーズ HW での 重点支援対象者 就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・保育 分野の就職件数
実績	931	827	3,042	3,766	1,120	88.6%	65,209	8,126	2,053
目標	1,038	847	3,896	4,370	960	88.5%	62,480	9,272	2,208
目標達成率	90%	98%	78%	86%	117%	100%	104%	88%	93%

※「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク石巻 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求人への充足支援に重点を置いて取り組みました。

求人ニュース（全職種、人材不足分野）を庁舎玄関前に集約・配架して、時間外でも持ち帰りができるようにしました。

事業所訪問にあたっては、紹介部門担当者も同行する機会を増やし、職業相談窓口で効果的な情報提供ができるように努めました。また、訪問時に収集した各種画像は、求職中の方に求人票の補足情報として有効に活用いただけるよう、説明書きを加えて求人検索端末に取込むようにしました。

求人事業所に「求人票の見直し、書き方の工夫をしてみませんか」を配付して、求人内容の見直しや求人条件緩和への理解を求めました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険受給中の方の就職支援のため、雇用保険説明会において、一人ひとりの希望条件に沿った求人情報を配付すると共に、再就職手当の活用促進に向けて「あなたの早期再就職プラン」（一人ひとりの給付日数に応じた支給例）を作成・配布して周知しました。

各窓口の待ち時間を有効活用いただけるよう、「応募書類の作り方」「就職への再スタート」を常時放映しました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人への充足支援を充実すると共に、求職中の方が減少傾向にあることから、積極的な利用勧奨ときめ細やかな支援に取り組めます。

### （4）その他業務運営についての分析等

管内は求人倍率が高く、少子高齢化の進展もあり、人材確保が地域の重要課題となっており、「魅力ある職場づくり」に向けた機運醸成や求職中の方に地元企業を知ってもらう機会の提供など、地元就職・職場定着を意識した取組を推進します。

## 2 総合評価（※）

### 標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等の 就職件数	学卒JSの支援 による正社員 就職件数	マザーズHWでの 重点支援対象者 就職率	正社員 求人数	介護・看護・保育 分野の就職件数
実績	4,517	4,271	988	98.5%	95.1%	32.6%	88	291	91.0%	12,766	558
目標	4,707	4,540	1,000	90.0%	90.0%	32.6%	84	290	88.5%	12,672	524
目標達成率	96%	94%	99%	109%	106%	100%	105%	100%	103%	101%	106%
(参考)過去3年度平均	5,091	4,843	1,038								

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク塩釜 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求人と求職のマッチングを推進するため、「正社員就職の促進」を最重要と考え、求職中の方へのきめ細やかな職業相談、求人事業所への充足支援サービス（求職者情報の提供、求人条件の見直し提案等）に取り組みました。

また、地域の自治体や各就労支援機関と一体となった就職面接会を開催しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

ご利用いただく皆さまへのサービス向上を図るため、前年度より導入した「求職者担当制」及び「求人担当制」について積極的に取り組みました。

また、事業所の画像情報を収集・加工して、待合スペースにおいて求職中の方に提供しました。

さらに、雇用保険受給中の方に対して、早期再就職の実現のために雇用保険の認定日に毎回全員相談を実施しました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

所内の環境整備、待ち時間短縮の工夫等、より快適なサービスの提供を行います。

### （4）その他業務運営についての分析等

高年齢の方の利用割合が徐々に増加していることから、シニア求人（60歳以上の方の応募が可能な求人）の確保に積極的に取り組みます。

## 2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

### 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	HWの紹介により 正社員に結び ついたフリーター等	正社員 就職件数
実績	2,773	1,998	924	95.0%	96.5%	23.6%	131	126	454	1,299
目標	2,967	2,060	904	90.0%	90.0%	23.6%	84	118	467	1,484
目標達成率	93%	97%	102%	106%	107%	100%	156%	107%	97%	88%
(参考)過去3年度平均	3,214	2,256	965							

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク古川 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、「就職件数」の目標達成を最重要と考え、求人部門においては、求職中の方が「見てわかりやすく」かつ「応募したいと思う」求人票となるよう求人事業所へのアドバイスを積極的に行うと共に、正社員求人の確保についてもトライアル雇用制度を積極的に案内する等の取組を行いました。

また、介護・看護への就職を希望する方に対しては、具体的な希望条件（夜勤の可否、交替勤務の可否、今まで経験した病院の種類等）の聴き取りを行いながらきめ細やかな職業相談・職業紹介を実施しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職中の方が減少していることから、職業相談窓口利用のためのチラシを作成し、職業相談窓口への誘導に努めました。

また、毎週金曜日に発行している週刊求人情報誌にも窓口利用の案内を表示し誘導に努めました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

定期的開催しているミニ求人説明会・面接会については、求人情報誌や各種講習会チラシ等に参加を勧奨する案内を表示し、積極的に参加を働きかけ、1件でも多くの就職、求人充足の実現に取り組めます。

### （4）その他業務運営についての分析等

人手不足分野のうち当所管内では介護分野の人手不足が続いていることから、積極的に介護事業所等を訪問しより詳しい事業所情報の収集に努め、収集した情報や要望は職業相談時等に活用しました。

今後とも、人手不足解消のため積極的に各種支援に取り組めます。



## 2 総合評価（※）

### 標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	マザーズHWでの 重点支援対象者 就職率	正社員 求人数
実績	3,767	3,161	1,066	95.9%	97.4%	29.9%	86	205	88.7%	7,335
目標	3,926	3,271	1,172	90.0%	90.0%	28.6%	84	204	88.5%	6,716
目標達成率	96%	97%	91%	107%	108%	105%	102%	100%	100%	109%
(参考)過去3年度平均	4,222	3,508	1,153							

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク大河原 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、昨年に引き続き、就職件数を増加につなげていく取組を最重要と考えました。

「① 求人票の記載内容の充実」、「② 職業相談の充実」、「③ 雇用保険受給者の早期再就職支援」、「④ 能動的マッチングの強化」に重点を置き、業務に取り組みました。

- ① においては、求職中の方が「仕事欄」記載の内容をイメージしやすいよう、専門用語や紛らわしい表現の使用に留意し、記載内容の充実を図ると共に、処遇面の正確性を徹底しました。
- ② においては、職業相談における相談技法等の向上を図るため、所内研修の充実に取組み、研修項目「応募書類作成と面接対策の支援」等をはじめ、求職中の方に様々な助言を幅広く行えるよう担当者の資質向上に努めました。
- ③ においては、雇用保険認定日の職業相談や個別の再就職手当のシミュレーション、雇用保険認定の待ち時間を利用した最新の求人情報の提供に基づく応募の検討・指導に取り組みました。
- ④ においては、再就職の意欲が高い求職中の方に対し、求職条件を勘案した最新の求人情報（求人票）を提供し、応募意欲の喚起を図りました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

当所はJR駅前の民間ビルにテナントとして入居しており、夜8時のビル閉店までは当所事務室を囲む通路に人通りがあるため、正面入口脇に求人票（前1週間分）の掲示を行い、電車やバスを降りた方、買物客等へ広く情報提供を行いました。また、庁舎内の美化・整理整頓に努め、リーフレット立てや各事務室内の掲示物について整理し、分かりやすい動線と共に来所者に快適に利用していただくような環境作りに取り組んだ結果、利用者満足度調査では「庁舎内の清潔さ」について、高い評価をいただきました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

ご利用いただく就職支援サービスの満足度を高めるために、全国の好事例等を参考にしながら支援サービスの向上を図るための職員研修を実施します。

(4) その他業務運営についての分析等

中高年齢層の求職中の方の増加がさらに見込まれることから、応募の選択肢を広げるためにも、求人確保に積極的に取り組みます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等の 就職件数	学卒JSの支援 による正社員 就職件数	HWの紹介により 正社員に結び ついたフリーター等	正社員 求人数
実績	3,277	1,925	961	96.9%	98.6%	26.8%	172	156	671	4,800
目標	3,327	2,011	830	90.0%	90.0%	25.2%	84	121	929	4,553
目標達成率	98%	96%	116%	108%	110%	106%	205%	129%	72%	105%
(参考)過去3年度平均	3,701	2,197	853							

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク築館 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給中の方の早期再就職、及び全体の就職件数増加につながる取組を最重要と考えました。ご利用いただく皆さまのための業務改善について検討し、応募意欲が喚起される求人への転換に取り組みました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

応募意欲が喚起される求人とするために求人条件をこれまで以上に具体的に記載すると共に、職場見学が可能な事業所については「応募前職場見学可」の表記を行いました。

求人情報の提供については、金融機関への求人情報誌等の配置、地方紙への求人情報の掲載といった新たな取組も行いました。

管内は高齢化と過疎化が同時進行し労働者数が減少傾向にあることから、女性活躍推進の取組として「子育て応援企業再就職セミナー」（子育てに配慮する求人事業所との予備面談）を実施しました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人内容の見直しを求人事業所に提案し、より良い求人確保に取り組めます。

### （4）その他業務運営についての分析等

求職中の方が若年層を中心に減少していることから、幅広い年齢層が利用する書店に当所作成資料「ハローワーク活用法」を配置し、より多くの求職中の方にハローワークをご利用いただけるよう取組めます。

## 2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

### 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等の 就職件数	HWの紹介により 正社員に結び ついたフリーター等	正社員 求人数
実績	1,261	1,373	445	98.4%	97.1%	37.5%	64	227	3,027
目標	1,413	1,469	375	90.0%	90.0%	35.3%	42	224	2,535
目標達成率	89%	93%	119%	109%	108%	106%	152%	101%	119%
(参考)過去3年度平均	1,549	1,607	377						

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、正社員求人の確保を最重要と考えました。

事業所訪問による正社員求人の確保、求人事業所と相談のうえ応募者に魅力ある求人票の作成、より深く求人事業所を知っていただくための事業所説明会を開催した他、求職中の方への求人情報の提供に取組みました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

窓口での相談の中で、応募希望先への紹介と併せて、職員がその方に適していると思われる求人を別途選択し応募の提案を行う「提案型マッチング」の取組をスタートしました。

また、雇用保険受給中の方には、来所時に時間や気持ちに余裕をもって職業相談できるような体制を確保しています。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

受理した求人が充足するまで担当する職員を定める「求人担当制」や、求職中の方の就職まで担当する職員を定める「求職者担当制」の取組について、今後も実施します。

職員による求人情報提供も引き続き実施します。

「提案型マッチング」の取組についても、より多くの方に求人が提供でき、より効果的な取組となるよう随時内容を見直しながら実施します。

### （4）その他業務運営についての分析等

正社員求人等、求職中の方が応募したいと思う求人を更に多く確保できるよう努めると共に、このような求人の効果的な情報の発信・提供を行い、ハローワークの利用促進に努めます。

また、丁寧な相談に基づく積極的な就職支援サービスを提供し、これまで以上に信頼していただけるハローワークを目指します。

## 2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等の 就職件数	公的職業訓練の 修了3ヶ月後の 就職件数	正社員 求人数
実績	2,109	1,614	569	100.0%	92.0%	33.7%	54	58	2,840
目標	2,247	1,639	406	90.0%	90.0%	32.3%	42	40	2,603
目標達成率	94%	98%	140%	111%	102%	104%	129%	145%	109%
(参考)過去3年度平均	2,429	1,778	422						

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク気仙沼 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、水産加工、建設、医療・介護等の人手不足分野の求人充足が重点課題と考えました。職場理解を深め、求人と求職のマッチングを図ることを目的として「ミニ企業説明会」や「職場見学会」の開催に取り組みました。開催した「職場見学会」のうち、1回は岩手労働局の一関所・大船渡所と共同で実施することができました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人の早期マッチングの促進を図るために取組を強化しました。

求人票の仕事内容や条件について、職業相談部門と求人部門の担当者が定期的に意見交換を行い、求職中の方によりわかりやすい求人票の作成に努めました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

マッチング機会の促進となる「企業説明会」「職場見学会」の求人事業所については、利用者のニーズも踏まえた事業所の選定や開催回数の増加等により、多くの求職中の方に参加していただけるよう改善を図ります。

### （4）その他業務運営についての分析等

求職中の方が減少する中で、求人と求職のマッチングを促進するために、求人担当者制による求人充足のフォローアップや求職者担当制によるきめ細やかな個別支援に取り組めます。

## 2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価



### 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等の 就職件数	正社員 求人数	建設分野の 就職件数
実績	2,045	2,028	453	95.9%	96.2%	47.5%	76	4,272	141
目標	2,051	2,086	440	90.0%	90.0%	46.9%	42	4,398	151
目標達成率	100%	97%	103%	107%	107%	101%	181%	97%	93%
(参考)過去3年度平均	2,412	2,387	458						

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

## 平成29年度 ハローワークのマッチング機能に関する業務の安定所別目標値等

### 1 主要指標 [毎月公表項目]

	宮城	仙台	石巻	塩釜	古川	大河原	築館	迫	気仙沼
就職件数（常用） ※1	37,176	17,060	4,561	2,888	3,847	3,274	1,336	2,173	2,037
充足件数（常用、受理地 ベース） ※2	37,219	20,683	4,332	2,010	3,186	1,949	1,407	1,602	2,050
雇用保険受給者の早期 再就職件数※3	11,682	6,374	1,016	924	1,175	891	401	445	456

※1 ハローワークの職業紹介により常用就職した件数（常用とは、雇用期間の定めのない仕事、または4か月以上の雇用期間が定められている仕事をいいます）

※2 宮城県内のハローワークで受理した常用求人に対して、全国ハローワークの職業紹介により就職した件数

※3 雇用保険受給者が、基本手当の支給日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数

### 2 補助指標(前年度実績以上を目標としています)

	宮城	仙台	石巻	塩釜	古川	大河原	築館	迫	気仙沼
求人に対する紹介率 ※4	23.2%	23.0%	24.7%	23.3%	25.1%	23.7%	18.7%	26.5%	21.3%
求職者に対する紹介率 ※5	22.8%	21.1%	27.8%	22.8%	26.2%	24.1%	22.3%	26.4%	27.2%

※4 有効中の求人件数全体に占める紹介歴のある求人件数の割合

※5 有効中の求職者数全体に占める紹介歴のある求職者数の割合

### 3 重点指標(年度ごとに各安定所が重点的に推進する業務を目標としています)

	宮城	仙台	石巻	塩釜	古川	大河原	築館	迫	気仙沼
生活保護受給者等の 就職件数 ※6	1,365	984	85	85		85	42	42	42
障害者の就職件数 ※7	1,158	827		126	205				
学卒ジョブサポーターの 支援による正社員就職件数 ※8	3,889	3,693				196			
ハローワークの職業紹介 により正規雇用に結びつ いたフリーター等の件数 ※9	3,893	3,893							
公的職業訓練の修了3カ 月後の就職件数 ※10	960	960							

マザーズハローワーク事業における 担当者制による就職支援を 受けた重点支援対象者の 就職率 ※11	89.4% 以上	89.4% 以上	89.4% 以上		89.4% 以上				
正社員求人数 ※12	112,384	69,704	13,758	5,245	7,858	5,095	3,093	2,915	4,716
正社員就職件数 ※13	17,512	8,032	2,270	1,251	1,859	1,673	650	1,035	742
介護・看護・保育分野の 就職件数 ※14	2,458	1,968	490						

※6 ハローワークが自治体と協働して生活保護受給者等の方を就労支援し就職した件数

※7 ハローワークの職業紹介により障害のある方が就職した件数

※8 ハローワークに配置されている学卒ジョブサポーターの支援した方のうち正社員就職した件数

※9 ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数

※10 公的職業訓練修了3カ月後における雇用保険の適用となった就職件数

※11 マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率

※12 ハローワークで受理した正社員求人数

※13 ハローワークの職業紹介により正社員に就職した件数

※14 ハローワークの職業紹介により介護・看護・保育分野の職種に就職した件数

## ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

### PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充


- ・従来の取組（就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理）を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく  
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り  
就職支援を強化

1

### ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表  
→主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度末に、総合評価を年度終了後に公表
- ・業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。  
→労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。  


重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- ・労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

### 評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
  - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
  - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導（評価期間終了後）
  - ③ 好事例は全国展開（評価期間終了後）  
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催



# 総合評価の構成

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

## 総合評価を実施

※所重点指標・所重点項目は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択して実施

### 全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

#### (1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職者数
- 求人充足数
- 雇用保険受給者の早期再就職割合

#### (2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度調査
- 紹介成功率

### ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

#### (1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職者数
- 正社員求人数
- 生活保護受給者等の就職者数 など

#### (2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況を評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当者制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 好事例を導入した業務改善を実施 など